

**アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(1)**

(社)日本アルミニウム合金協会

(平成22年 10月)

(単位：トン)

区分 地区別	月初在庫	受 入				消 費	出 荷			過欠補正	月末在庫
		生 産		その他	計		販 売	その他	計		
		自家生産	受託生産								
関 東	10,756	23,497	1,379		24,876	9	24,417	1,379	25,796	-2	9,825
中 部	6,950	20,608	1,022	563	22,193		20,788	1,537	22,325		6,818
近 畿	6,341	16,572	1,106	58	17,736		16,533	1,106	17,639		6,438
九州四国中国	2,008	3,405	321		3,726		3,347	321	3,668		2,066
計	26,055	67,910		621	68,531	9	65,085	4,343	69,428	-2	25,147
前年同月比%		97.4							98.9		103.3

2. 品種別製品生産

(単位：トン)

区分 品種別	月初在庫	受 入				消 費	出 荷			過欠補正	月末在庫
		生 産		その他	計		販 売	その他	計		
		自家生産	受託生産								
二 次 地 金	750	4,744	1,240	83	6,067		4,669	1,318	5,987	-1	829
合 金 地 金	24,108	55,990	1,460	57	57,507	9	57,055	1,468	58,523	-1	23,082
ビ レ ッ ト	25	286			286		306		306		5
母 合 金	848	928	1,017	423	2,368		895	1,446	2,341		875
ベースメタル	324	2,134	111	58	2,303		2,160	111	2,271		356
そ の 他											
計	26,055	64,082	3,828	621	68,531	9	65,085	4,343	69,428	-2	25,147

3. 産業部門別出荷

(単位：トン)

品 名	部 門 別										
	鋳 物	ダイカスト	板	押 出	鉄 鋼	合金地金 メーカー 向け	粉	輸 出	その他	計	
アルミニウム二次地金同合金 地金同ビレット等	18,878 (102.2)	39,377 (98.7)	5,098 (104.6)	1,264 (58.4)	2,690 (98.4)	2,121 (101.8)					69,428 (98.9)

( ) 内数字は前年同月比 %

**アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(2)**

(社)日本アルミニウム合金協会

(平成22年10月)

(単位:トン)

区分 原料名	月初在庫	受 入						消 費	出 荷				過欠補正	月末在庫
		購 入		受 託		その他	計		販 売	委 託	その他	計		
		国 内	輸 入	国 内	輸 入									
新地金	2,695		4,661		931		5,592	4,908	9	302		311	+8	3,076
ベースメタル	17,107	9,684	5,054	124		18	14,880	16,171	785	25		810	+12	15,018
アルミくず	6,010	7,708	196				7,904	7,085	241			241	-11	6,577
合金板系統	17,645	23,591	934	2,620			27,145	24,262	2,215	261	13	2,489	-8	18,031
合金くず 鋳物系統	12,272	20,985	1,765	456			23,206	22,072	94	100	9	203	+34	13,237
ドロス・灰	1,774	5,393		148		217	5,758	5,285	357	47		404	+1	1,844
金属珪素	2,253		4,258		18		4,276	3,891	20	2		22	-1	2,615
その他	1,177	1,059	172	115	2		1,348	1,281	37	29		66	+1	1,179
計	60,933	68,420	17,040	3,463	951	235	90,109	84,955	3,758	766	22	4,546	+36	61,577

注1) 生産・出荷の前年同月比マイナスは、いずれも平成21年11月以来11ヵ月ぶり。

注2) 前月比で見ると、生産は98.9%、出荷は100.8%。

注3) 2年前の平成20年10月比で見ると、生産は74.9%、出荷は76.1%。

注4) 生産・出荷の前年同月比マイナスは、エコカー減税・補助金等の終了に伴う国内新車販売の大幅減少が影響したものと思われるが、11月以降もこうした状況が続くかは現段階では不明。